



2018年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2017年10月31日

上場会社名 アイティメディア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2148 URL <http://corp.itmedia.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大槻 利樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 加賀谷 昭大 TEL 03-6893-2148
 四半期報告書提出予定日 2017年11月10日 配当支払開始予定日 2017年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期第2四半期の連結業績（2017年4月1日～2017年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第2四半期	2,096	△3.3	254	△22.5	255	△21.1	151	△28.8	170	△20.8	150	△28.9
2017年3月期第2四半期	2,167	8.2	327	△6.7	323	△10.2	212	△12.9	215	△11.8	211	△25.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第2四半期	8.80	8.66
2017年3月期第2四半期	11.05	10.73

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2018年3月期第2四半期	5,777	4,891	4,879	84.5
2017年3月期	5,697	4,831	4,800	84.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2018年3月期	—	5.00	—	—	—
2018年3月期（予想）	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2018年3月期の連結業績予想（2017年4月1日～2018年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	7.8	790	11.3	530	11.5	27.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

詳細は、(添付資料) 5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年3月期2Q	20,135,700株	2017年3月期	20,091,900株
② 期末自己株式数	2018年3月期2Q	712,999株	2017年3月期	712,999株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2018年3月期2Q	19,399,332株	2017年3月期2Q	19,516,741株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）5ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料は、2017年11月1日に当社ホームページ（<http://corp.itmedia.co.jp/>）に掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記	12
(継続企業の前提に関する注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は、当社の主要分野であるIT領域の顧客からの広告出稿が回復途上にあり、やや低調に推移したことから、前年同期比で70百万円減収(△3.3%)の20億96百万円となりました。セグメント別では、特にIT系顧客比率の高いリードジェン事業の減収幅が、メディア広告事業の減収幅を上回りました。一方、メディア広告事業においては、ねとらぼ、ITmedia ビジネスオンライン等のメディアが大きく成長しました。

コストについては、その他事業である連結子会社ナレッジオンデマンド株式会社において、顧客向けカスタマイズ案件にかかる外注費および人員増強などの先行投資が嵩み、収益を下げる要因となりました。

以上により、営業利益、税引前四半期利益および親会社の所有者に帰属する四半期利益については、前年同期比で減益となりました。

連結経営成績の概況

(単位：百万円)

	前第2四半期 (2016年4月～9月)	当第2四半期 (2017年4月～9月)	増減額	増減率(%)
売上高	2,167	2,096	△70	△3.3
EBITDA*	413	317	△95	△23.1
営業利益	327	254	△73	△22.5
税引前四半期利益	323	255	△68	△21.1
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	215	170	△44	△20.8

※ EBITDA:営業利益+減価償却費+無形資産の償却費+のれんの減損-その他の一時収益+その他の一時費用

報告セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第2四半期 (2016年4月～9月)	当第2四半期 (2017年4月～9月)	増減額	増減率(%)
リードジェン事業				
売上高	986	894	△91	△9.3
EBITDA	219	173	△45	△20.8
営業利益	167	123	△43	△26.1
メディア広告事業				
売上高	1,144	1,124	△19	△1.7
EBITDA	193	182	△10	△5.4
営業利益	161	172	10	6.8

リードジェン事業：専門メディア群から得られるデータを活用して特定のB2B商材に関心の高いユーザーを判別し、顧客企業に見込み客リストとして提供する事業

メディア広告事業：自社運営メディアの広告枠、およびメディアコンテンツを活用した企画商品を販売する事業

※ 上記の他、ナレッジオンデマンド株式会社が、マニュアル制作ソフトウェアの開発・販売を行っております。

■当第2四半期のリードジェン事業

リードジェン事業の売上高は8億94百万円（前年同期比9.3%減）となりました。

連結子会社の発注ナビ株式会社が増収しておりますが、主要分野であるIT領域の顧客からの広告出稿が回復途上にあり、やや低調に推移したことから減収となりました。

- ・「TechFactory」登録会員数は7.3万人となり、月次での増加数が向上しております。
- ・リードジェンサービスの強化として、更なる顧客の営業機会獲得の創出のため、リードジェンの周辺サービスを提供する企業とのパートナーシップを広げております。当第2四半期以降では、toBeマーケティング株式会社、株式会社ビズオーシャン、Peatix Japan株式会社との協業を発表しております。
- ・リードジェン事業の基盤システムの開発を行っており、当期中の刷新を計画しております。M&Aにより複数並行していたシステムをひとつに統合し、複数のメディアを活用した効率的なリードジェンサービスの実現を目指しております。
- ・連結子会社の発注ナビ株式会社では、成果課金型の新価格体系を導入したことで企業会員数が増加しており、当第2四半期末時点で828社（前四半期比193社増）となりました。

リードジェン事業のメディア一覧

顧客分野	主要メディア・サービス	情報の内容	対象とするユーザー
IT&ビジネス分野	「TechTarget ジャパン」 http://techtarget.itmedia.co.jp/	IT関連製品やサービスの導入・購買を支援する情報並びに会員サービス	企業の情報システムの導入に意思決定権を持つキーパーソン
	「キーマンズネット」 http://www.keyman.or.jp/		
	「発注ナビ」 http://hnavi.co.jp/	情報システム開発会社検索・比較サービス	企業情報システム開発の発注担当者
	「ITmedia マーケティング」 http://marketing.itmedia.co.jp/	デジタルマーケティングの最新動向や製品・サービスの情報	企業のマーケティング活動に携わる担当者
産業テクノロジー分野	「TechFactory」 http://techfactoryv.itmedia.co.jp/	製造業のための製品／サービスの導入・購買を支援する会員制サービス	製造業に従事するエンジニアや製品・サービス導入担当者

■当第2四半期のメディア広告事業

メディア広告事業の売上高は、11億24百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

投資段階にあるITmedia ビジネスオンラインおよびコンシューマー領域のねとらぼが大きく増収しましたが、リードジェン事業同様、IT領域の顧客からの広告出稿が回復途上にあり、やや低調に推移したことから減収となりました。

- ・2017年6月に展開を開始した「ITmedia DMP」を活用した広告商品が好評です。
- ・ねとらぼのメディア力が堅調に伸びており、2017年4月には月間1億ページビュー(PV)^{※1}を突破しました。続いて7月には「ねとらぼエンタ」が月間3,000万PVを突破するなど、サブブランド展開が奏功しており、当期には新たなサブブランドとして「ねとらぼアンサー」を開設しております。今後もさらなるサブブランドの展開を計画しております。
- ・全社のメディア力を図る指標であるページビュー、ユニークブラウザ^{※2}の当第2四半期での最高値はそれぞれ、ページビューが月間1億7,900万、ユニークブラウザが月間3,200万となっております。

※1 ページビュー : あるウェブサイトがどの程度アクセスされているかを示す単位のひとつ。1ページビューとは、あるウェブサイトを閲覧しているユーザーのブラウザに、そのウェブページが1ページ分表示されることを指します。通常、ウェブサイトを見ているユーザーは、サイト内の複数のページを閲覧するため、そのサイトを訪問した実質のユーザー数（ユニークブラウザ数）よりもページビュー数のほうが数倍多くなります。

※2 ユニークブラウザ : ウェブサイトがどの程度アクセスされているかを示す指標のひとつ。1ユニークブラウザとは、ある一定期間内にウェブサイトアクセスされた、重複のないブラウザ数を指します。ウェブサイトの人気や興味の度合い、その推移を判断する指標として広く用いられています。

メディア広告モデルのメディア一覧

顧客分野	主要メディア・サービス	情報の内容	対象とするユーザー
IT&ビジネス分野	「@IT」 http://www.atmarkit.co.jp/ 「@IT自分戦略研究所」 http://www.atmarkit.co.jp/ait/subtop/iibun/	専門性の高いIT関連情報・技術解説	システム構築や運用等に携わるIT関連技術者
	「ITmedia NEWS」 http://www.itmedia.co.jp/news/ 「ITmedia エンタープライズ」 http://www.itmedia.co.jp/enterprise/ 「ITmedia エグゼクティブ」 http://mag.executive.itmedia.co.jp/	IT関連ニュースおよび企業情報システムの導入や運用等の意思決定に資する情報	IT業界関係者、企業の情報システム責任者および管理者
	「ITmedia ビジネスオンライン」 http://www.itmedia.co.jp/business/	時事ニュースの解説、仕事効率向上に役立つ情報	20～30代ビジネスパーソン
産業テクノロジー分野	「MONOist」 http://monoist.atmarkit.co.jp/ 「EE Times Japan」 http://eetimes.jp/ 「EDN Japan」 http://ednjapan.com/	エレクトロニクス分野の最新技術解説並びに会員サービス	エレクトロニクス関連の技術者
	「スマートジャパン」 http://www.itmedia.co.jp/smartjapan/	節電・蓄電・発電のための製品検討や導入に役立つ情報	企業や自治体の総務部、システム部、小規模工場経営者
コンシューマー分野	「ITmedia Mobile」 http://www.itmedia.co.jp/mobile/ 「ITmedia PC USER」 http://www.itmedia.co.jp/pcuser/ 「ITmedia LifeStyle」 http://www.itmedia.co.jp/lifestyle/	パソコン、スマートフォン、AV機器等デジタル関連機器の製品情報、活用情報	デジタル関連機器等の活用に積極的な消費者
	「ねとらぼ」 http://nlab.itmedia.co.jp/	ネット上の旬な話題の提供	インターネットユーザー

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は57億77百万円（前連結会計年度比79百万円増）となりました。主な増減の内訳は、現金及び現金同等物の増加1億20百万円であります。

負債合計は8億85百万円（同19百万円増）となりました。主な増減の内訳は、未払法人所得税の増加62百万円および営業債務及びその他の債務の減少33百万円であります。

資本合計は48億91百万円（同60百万円増）となりました。主な増減の内訳は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上による増加1億70百万円および剰余金の配当による減少96百万円であります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より1億20百万円増加し、26億89百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、増加した資金は3億19百万円となり、前年同四半期と比べ57百万円増加いたしました。主な内訳は、税引前四半期利益の計上2億55百万円、営業債権及びその他の債権の減少によるキャッシュ・フローの増加78百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、減少した資金は1億7百万円となり、前年同四半期と比べ1億24百万円減少いたしました。主な内訳は、有形固定資産及び無形資産の取得による支出1億10百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、減少した資金は92百万円となり、前年同四半期と比べ62百万円増加いたしました。主な内訳は、配当金の支払額96百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

期初からの想定通り、外資系大手顧客の広告出稿は回復の途上であり、第2四半期連結累計期間はやや低調に推移いたしました。前連結会計年度に極端な落ち込みを見せた第3四半期連結会計期間の売上高は回復するものと考えており、通期では増益を見込んでおります。当第2四半期連結累計期間の業績は計画の範囲内で推移しているため、2017年5月8日公表の通期業績予想数値に変更はございません。

(単位：千円)

	売上高	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
通期	4,800	790	530	27.29

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2017年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,569,660	2,689,895
営業債権及びその他の債権	746,092	667,774
その他の金融資産	505,299	663,530
棚卸資産	12,326	13,575
その他の流動資産	62,118	76,237
流動資産合計	3,895,497	4,111,014
非流動資産		
有形固定資産	217,200	204,015
のれん	480,463	480,463
無形資産	357,832	417,813
その他の金融資産	569,535	405,960
繰延税金資産	176,882	156,060
その他の非流動資産	—	1,856
非流動資産合計	1,801,915	1,666,170
資産合計	5,697,412	5,777,184

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2017年9月30日)
(負債及び資本の部)		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	196,669	163,352
有利子負債及びその他の金融負債	6,011	4,584
未払法人所得税	19,809	82,447
その他の流動負債	565,742	559,846
流動負債合計	788,232	810,232
非流動負債		
有利子負債及びその他の金融負債	13,083	12,030
引当金	38,600	38,600
その他の非流動負債	26,302	24,765
非流動負債合計	77,986	75,395
負債合計	866,219	885,628
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	1,699,800	1,703,355
資本剰余金	1,814,079	1,817,575
利益剰余金	1,561,077	1,634,943
自己株式	△344,414	△344,414
その他の包括利益累計額	69,963	68,492
親会社の所有者に帰属する持分合計	4,800,506	4,879,952
非支配持分	30,687	11,602
資本合計	4,831,193	4,891,555
負債及び資本合計	5,697,412	5,777,184

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
売上高	2,167,552	2,096,922
売上原価	832,876	906,724
売上総利益	1,334,676	1,190,197
販売費及び一般管理費	1,012,245	936,181
企業結合に伴う再測定益	5,384	—
その他の営業損益(△は費用)	5	137
営業利益	327,820	254,153
その他の営業外損益(△は費用)	△2,952	1,035
持分法による投資損益(△は損失)	△1,572	—
税引前四半期利益	323,295	255,188
法人所得税	110,330	103,512
四半期利益	212,965	151,676
四半期利益又は四半期損失(△)の帰属		
親会社の所有者	215,693	170,760
非支配持分	△2,727	△19,084
	212,965	151,676
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	11.05	8.80
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	10.73	8.66

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
四半期利益	212,965	151,676
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
売却可能金融資産	△1,570	△1,471
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1,570	△1,471
その他の包括利益(税引後)合計	△1,570	△1,471
四半期包括利益合計	211,395	150,205
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	214,122	169,289
非支配持分	△2,727	△19,084
	211,395	150,205

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益 累計額			
2016年4月1日	1,670,507	1,775,830	1,262,022	△44,456	72,183	4,736,087	—	4,736,087
四半期包括利益								
四半期利益又は 四半期損失(△)	—	—	215,693	—	—	215,693	△2,727	212,965
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,570	△1,570	—	△1,570
四半期包括利益合計	—	—	215,693	—	△1,570	214,122	△2,727	211,395
所有者との取引額等								
新株の発行	25,324	24,908	—	—	—	50,232	—	50,232
剰余金の配当	—	—	△77,717	—	—	△77,717	—	△77,717
子会社の支配獲得に伴う 変動	—	—	—	—	—	—	28,387	28,387
株式に基づく報酬取引	—	6,550	—	—	—	6,550	—	6,550
所有者との取引額等合計	25,324	31,458	△77,717	—	—	△20,935	28,387	7,452
2016年9月30日	1,695,831	1,807,288	1,399,997	△44,456	70,613	4,929,274	25,659	4,954,934

当第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益 累計額			
2017年4月1日	1,699,800	1,814,079	1,561,077	△344,414	69,963	4,800,506	30,687	4,831,193
四半期包括利益								
四半期利益又は 四半期損失(△)	—	—	170,760	—	—	170,760	△19,084	151,676
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,471	△1,471	—	△1,471
四半期包括利益合計	—	—	170,760	—	△1,471	169,289	△19,084	150,205
所有者との取引額等								
新株の発行	3,555	3,496	—	—	—	7,051	—	7,051
剰余金の配当	—	—	△96,894	—	—	△96,894	—	△96,894
所有者との取引額等合計	3,555	3,496	△96,894	—	—	△89,842	—	△89,842
2017年9月30日	1,703,355	1,817,575	1,634,943	△344,414	68,492	4,879,952	11,602	4,891,555

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	323,295	255,188
減価償却費及び償却費	85,588	63,809
企業結合に伴う再測定益	△5,384	—
持分法による投資損益(△は益)	1,572	—
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加額)	122,376	78,317
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少額)	4,460	△33,316
その他	△69,702	△27,144
小計	462,206	336,854
利息及び配当金の受取額	2,869	2,460
利息の支払額	△82	△154
法人所得税の支払額	△202,308	△19,374
営業活動によるキャッシュ・フロー	262,683	319,786
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200,000	△200,000
定期預金の預入による収入	200,000	200,000
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△181,143	△110,605
子会社の支配獲得による収入	4,366	—
差入保証金の差入による支出	△92,760	—
差入保証金の回収による収入	70,987	—
その他	△33,899	3,094
投資活動によるキャッシュ・フロー	△232,448	△107,510
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株の発行による収入	50,232	7,051
配当金の支払額	△77,408	△96,612
その他	△1,928	△2,479
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,104	△92,040
現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)	1,130	120,235
現金及び現金同等物の期首残高	2,768,080	2,569,660
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,769,211	2,689,895

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。